

地域人材ネット

地域産品の商品化からブランド化まで(地域ブランド戦略)

棟方 信彦 (むなかた のぶひこ)

学校法人 頌栄保育学院 院長・学長



○ 登録者情報

所在地

兵庫県神戸市

略歴

昭和47年 4月 株式会社電通(平成17年9月まで)
平成 3年 5月 日本キリスト教団教師<牧師>(現在に至る)
平成18年 4月 熊本県立大学総合管理学部助教授(教授として平成24年 3月まで)
平成18年 4月 熊本県「KANSAI戦略」会議座長(平成20年3月まで)
平成20年 4月 熊本県認知度向上委員会座長(平成24年 3月まで)
平成24年 4月 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 学長・教授(現在に至る)
平成28年 4月 学校法人頌栄保育学院 院長、頌栄短期大学 学長

株式会社電通勤務を経て、千葉経済大学、山梨大学、熊本県立大学で教鞭をとる。専門分野は、企業および非営利事業のマーケティング戦略、ブランドおよび広告戦略、消費者行動論。熊本県立大学在職中、「熊本ブランド塾」塾長や「新幹線くまもと創り」応援隊、熊本県新幹線元年戦略委員会委員も歴任。くまモンはその成果の一つです。

著書・論文等

著作・監修『地域づくりは「ブランド人」づくりから<入門編>』愛媛県中予地域づくり人育成事業実行委員会(2014)
共著『1からの戦略論』碩学社(2009)
共著『熊本学のススメ』熊本県立大学(2008)
単著「地域ブランドから見た広告の役割」『日経広告研究所報232号』P.10-17(2007)
共著『アカウントプランニング思考』小林保彦編著 P244-265 日本経済新聞社(2004)
共著「消費価値モデル」『マーケティングジャーナル87号』日本マーケティング協会(2003)

○ 地域産品の商品化からブランド化まで(地域ブランド戦略)

取組の内容

2009年頃から2012年にかけて、熊本県と共同で地域ブランド作りの啓蒙を目的としたブランド塾の開催に加え、熊本ブランド作りを担当し広報・普及に協力しました。事後自治体のブランド推進課の設置をにらみ、自治体職員向けの講座を開設。更に実践展開として県下の玉名市、菊池市、上益城郡等において、地域ブランド認定審査会の審査委員長を始め、審査対象ブランドに対する改善指導等を行いました。この間テキストとして『くまもとブランドブック』、『くまもとブランドづくり応援ブック』を作成協力。2014年には愛媛県と協力し『地域づくりは「ブランド人」づくりから』を作成、ブランド教育に活用しています。

実績

熊本でのブランド塾参加者は延約200人、ブランド認定審査会参加者は延50人規模。認定審査の指導により、ブランド改善、普及等に寄与しています。愛媛の受講者は約60人で内10件程度を改善指導しました。

工夫した点や苦労した点

ブランドづくりの前提としてのマーケティングへの基礎理解の定着化が大きな課題。加えて、開発者・販売元の自己本位の思い入れによるブランドづくりに見落とされる消費者理解を補い再確認に導くのが難点です。

ひとことPR

上場企業のブランド診断、ブランド開発の実践経験を踏まえ、ブランドの理論理解からブランドづくりの実践、ブランドコミュニケーション戦略まで一気通貫に指導が可能です。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

学校法人 頌栄保育学院	http://www.glory-shoei.ac.jp
-------------	---

連絡先

		その他(大学電話)	078-842-2541
--	--	-----------	--------------

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る